平成22年度に実施した事務事業の評価

番号	3003	事務事業名	人事制度事業	所管課	人事課

総合計画体系（後期）			
	部	0	行財政
	章	1	効果的・効率的な行政経営の推進
	節（施策）	3	組織、人事の改革

【将来像】

節（施策）の目的です。後期基本計画の施策の将来像を確認し、転記してください。

職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています

【事業の内容】

誰・何に対して、どんな手段を実施していますか（しますか）？

・宗像市職員人材育成ビジョンに基づく各種人事制度の企画、立案、実施、運用を行う。・給与処遇や身分等に関する処遇の管理についても、信賞必罰主義に基づく適正執行を行う。職員等の昇給等について正確な処理を行い、給与又は報酬の額を算出し、決定する。また、それに伴う予算の管理を適切に行う。・人事異動についても宗像市職員人材育成ビジョンに基づき、職員の能力開発や能力発揮を主眼とした戦略的かつ流動的な人事異動を行う。・嘱託職員制度の見直しを実施する。・服務規程や倫理規程については職員及び管理職に対する指導等を行い、全体

事業費（単位：千円）		21年度決算	22年度決算	23年度予算
事業費合計		13,560	19,523	19,865
財源内訳	国・県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	13,560	19,523	19,865
財源名	国・県支出金			
	地方債			
	その他			

【事業の効果】

誰・何がどのような状態になることを目指していますか？

職員が、個々の能力を十分に発揮できる体制を築き、組織として動けるようになる。

指標名（成果指標）	説明・算定式	単位	実績の推移			22年度		目標値			
			19年度	20年度	21年度	目標	実績	23年度	24年度	25年度	26年度
能力効果	人事考課における能力考課の平均値	%		64.8	63.9	65	65.1	65.5	66	66.5	67

平成22年度に実施した事務事業の評価

22年度 実施計画	・宗像市職員人材育成ビジョンに基づく様々な人事制度について、既存制度については見直しの検討、新規制度については制度設計及び企画立案を行う。・職員に対してオープンな人事制度に取り組み、その内容等が浸透するように人事制度に関する多くの情報提供を行う。
実施結果	実績となる数字も入れて、分かりやすく 宗像市人材育成ビジョンに基づき、庁内公募制度について改善を行った。また、戦略的な人事を行うため、機構の大規模改革に取り組むとともに積極的な人事異動を行った。より専門的な職員を確保するため、常勤嘱託職員の制度を見直し、任期付職員の制度を充実させて採用を行った。人事考課制度についても人事考課制度活用方針検討委員会や人事考課制度審査委員会等で活発な審議を行い、制度の充実に努めた。

【一次評価(担当課から)】

必要性の評価	評価	その評価をした理由
市民のニーズはどうなっていますか？ 1　向上している　2　変わらない　3　低下している	1	公務員の質の向上や人員削減については、マスコミでも取り上げられることであり、ニーズは高いと考えているため
民間、国、県、市が行う他の事務事業と 事業の目的や成果が重複していませんか？ 1　重複していない　2　一部重複している　3　重複している	1	人事課が主体となり、他課とも連携している事業であるため、重複はない。
有効性の評価	**評価**	**その評価をした理由**
目的に対しての成果はどうなっていますか？ 1　向上している　　2　変わらない　3　落ち込んでいる	1	人事制度については、年々向上している。また人事考課制度についても改善を重ねていること及び職員の知識も向上しているため。
市民参画協働の推進や、 社会情勢の変化などに対応できていますか？ 1　対応できている　　2　対応の必要がない　3　対応できていない	2	人事考課については、日頃からの業務への取組み姿勢などがしっかりと見ている者が評価を行うべきであり、外部委員や市民が評価できるものではないため。
効率性の評価	**評価**	**その評価をした理由**
コスト効率はどうなっていますか？ 1　向上している　　2　変わらない　3　低下している	1	市では職員削減を実施しており、その効果は事務事業評価でも立証されているため。
公平性の評価	**評価**	**その評価をした理由**
特定の受益者に偏っていませんか？ 1　偏っていない　2　法律や条例でやむを得ず偏っている 3　偏っている	1	職員全体の処遇や給与の支払いを行っている事業であり、条例や規則で定められているものであるため

総合評価と今後の方針			具体的な改善策
内容	維持	職員の採用や処遇反映、給与管理に必要な経費であるため、現状を維持する。	
予算	維持		

【平成24年度に向けての二次評価(最終評価)】

理由及び検討事項		
内容	維持	人材育成ビジョンに則り、今後も引き続き計画的かつ職員の負担を考慮した適正な管理を行う必要がある。
予算	維持	